

国際知財司法シンポジウム2025

Judicial Symposium on Intellectual Property/TOKYO2025(JSIP2025)

知財紛争解決の潮流～知財高裁20周年の節目に～

【開催日】 2025年(令和7年)10月23日(木)、10月24日(金)

【プログラム】

10月23日(木) 13:30～18:10

主催者合同企画

①講演(知財高裁・知財行政の20年の歩み)

②パネルディスカッション(知財分野の国際的動向、知財分野の専門裁判所が果たす役割)

法務省パート

パネルディスカッション(知的財産権侵害への対策に関する各国の経験の共有)

10月24日(金) 13:30～18:05

特許庁パート

パネルディスカッション(各国・地域の審判関連の知財行政)

裁判所パート

パネルディスカッション(激動する時代とこれからの知財司法)

【登壇予定者】

日本、欧州、米国、韓国、中国及びASEAN諸国の裁判官・弁護士・審判官・弁理士等の実務家

【言語】日本語・英語(同時通訳)

シンポジウム概要

2017年(平成29年)にスタートし、知財紛争に関する司法判断や近時の知財トピックについて、各国の法曹関係者や審判官等が模擬裁判やディスカッションを行ってきました。我が国の知財制度はもとより、世界各国の制度や運用に関する最新情報を提供するイベントとして、毎回大変多くの方に御参加いただいております。

知財高裁設立20周年を迎え、9回目の開催となる今回のプログラムでは、欧米及びアジア諸国のゲストとともに、知財紛争解決に関するテーマについてディスカッション等を行います。

会場

弁護士会館 2階講堂クレオ

東京都千代田区霞が関1-1-3

(東京メトロ「霞ヶ関駅」B1-b出口直結)

主催

最高裁判所、知的財産高等裁判所、
法務省、特許庁、日本弁護士連合会、
弁護士知財ネット

後援

経済同友会、国際協力機構、国際民商事法センター、世界知的所有権機関(WIPO)日本事務所、日本経済団体連合会、日本国際知的財産保護協会、日本商工会議所、日本知的財産協会、日本貿易振興機構(令和7年7月9日現在)

※プログラムの詳細や資料・事前登録方法等につきましては、専用ウェブサイト(9月上旬に開設いたします)を是非御覧ください。
※会場で観覧いただく場合には、写真や動画(中継・アーカイブ)に映り込む可能性があります。あらかじめ御了承ください。
※YouTubeの「最高裁行政局チャンネル」には、過去のJSIPの動画をアップしているため、是非御覧ください。



参加費及び視聴費無料
(要事前登録)

会場での観覧
インターネット同時配信

- ・いずれの方法であっても、9月上旬に開設される専用ウェブサイトから事前の登録が必要となります。
- ・会場においては講演資料等の閲覧用としてタブレット端末を貸し出します。



[最高裁行政局
チャンネル]
YouTube